

Health Information



No.228 2021.3月
 仙台大学附属明成高等学校
 生徒保健委員会
 校長 中村 勝彦
 仙台市青葉区川平2丁目2番1号

インタビュー



今月はヘルスイノベーションの似顔絵を2年間担当した3年辺純香さんにインタビューしました。似顔絵は自画像です。



この1年間を振り返ってみよう？

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。間もなく社会人・進学と環境が変わり、新たな出会いがありますね。

よいスタートを切るためにも、3月のうちにしっかり準備するとよいですね。1・2年生の皆さんにとっては今年度も残りわずかとなりました。この1年間の反省をしっかりとしましょう。また、過ごせたことを当たり前と思わず、お世話になった方々の感謝を忘れずに、新年度を迎えるようにしましょう。

3月の保健目標

- 1年間の健康を振り返ろう
- 耳を大切にしよう



新型コロナウイルスの感染予防は、正しいマスク着用 手洗い アルコール消毒だよ。

保健室では、耳の日にちなんだ指示をしています。恒例の同じ音当てクイズも設置しましたので音を鳴らしてチャレンジしてみてください。今年も難問ですよ。コップにはクリップや安全ピンなどが入っています。

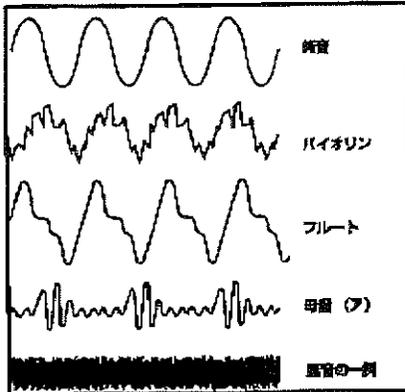


耳の働き:外耳・中耳:音を内耳まで伝えるはたらきをします。内耳:中耳からの音を聴こえて脳へ音の信号を送ります。また、内耳はからだの平衡(バランス)を保つはたらきもしています。

3月3日は耳の日にちなんで私たちが普段何気なく聞いている「音」とは何か？また、私たちはどのようにして耳で聞くことができるのか考える日にしてください。

太鼓を叩くと太鼓の皮が振動し、震えているのを見ることができます。太鼓の皮が震えている間、皮は周りの空気を押したり引いたりしています。押した時には空気に圧力が加えられ、引いたときには引力が働きマイナスの圧力が加えられることとなります。この空気の圧力の変化が空気中を波となって伝わり、私たちの耳に達し、音として聞くことができます。音源から発生した振動は周りの空気を圧縮したり膨張したりさせ、1秒間に約340mの速度で空気中を伝達します。音は固体、液体、気体等を媒体として伝達されます。(媒体のない真空中では、音は伝わりません)

これは、水面に石を落とした時、落ちた点を中心に波紋が広がっていく状態に似ていますね。また、音には「強さ」「高さ」「音色」の三要素があります。私たちは何らかの音を聞いた時、「大きい」とか「小さい」と感じます。これが音の「強さ(強弱)」です。女性や子どもの声は甲高い音に感じ、男性の声は低い音に感じます。これが音の「高さ(高低)」です。さらに、同じ音の強さ(大きさ)と高さで楽器を鳴らした時、ピアノやバイオリン等何の楽器の音なのか聞き分けることができます。これが音の「音色(印象)」に関係しています。「音色」があるから、それらが何の音なのか聞き分けることができます。図をみて分かるように、固有の波形が作られているから私たちは、音色で、音の種類を聞き分けています。耳に鈍い音は規則性のある美しい波形を持っている。それに対し、雑音の波形には規則性はありませぬ。(だから雑音)。皆さんはどの音色が好きですか？



Q1 健康でいるために心がけていることはありますか

A. 自分の好きなことをするようにしています。

Q2 趣味や得意科目はなんですか

A. 美術で色彩学が得意です。趣味はモード系の服の作成です。

Q3 大切にしている物はなんですか A. 思いやりを持つことを大切にしています。

Q4 ストレス解消法があったら教えてください

A. ストレスの原因が分からなくなるくらいスケジュールを入れます。

Q5 デザインアートコースに在学した3年間はどんな3年間でしたか A. とても濃い内容で知識を沢山学ぶことができました。

Q6 2年間ヘルスイノベーションの似顔絵を担当しての感想を教えてください。また描く際に心がけたことは何ですか A. 描く人の似顔絵をいかに美しく描けるかが大変難しかったです。

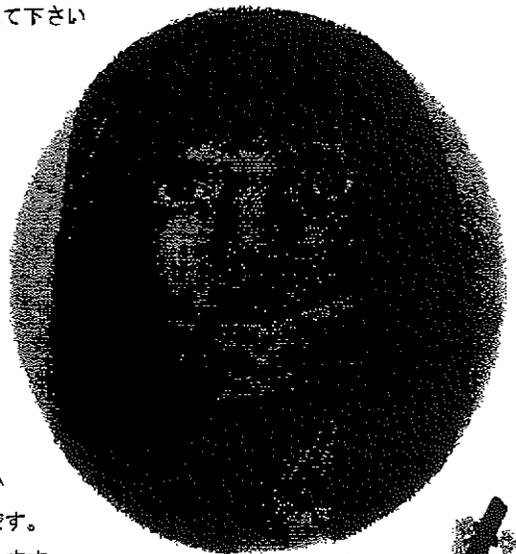
Q7 明成生へのメッセージをお願いします

A. それぞれの科の色を生かして頑張ってください。

A. それぞれの科の色を生かして頑張ってください。

A. それぞれの科の色を生かして頑張ってください。

2年間ありがとうございました。今後の活躍を期待します。



●モスキート音とは

年齢によって聞くことのできる音が違うという音が「モスキート音」です。一般的に、人間は年齢を重ねるに従って、周波数の高い音が聞きにくくなっていくので、若者は高周波数のモスキート音を聞くことができますが、20歳代後半以降になると聞くことができなくなります。

編集後記

音は簡単に聞こえるのではなく、空気の圧力が波として伝わっています。また、耳には音以外にも平衡感覚を保つという働きもあります。3月は耳について考えるきっかけにしてください。美しい音色を聞くために耳を大切にしましょう。

1年1組 保健委員 沢辺・佐々木